



# ヒメアオキ [ 姫青木 ]

5本の樹

常緑 / 低木 / 木本植物 / 在来種



**科名** アオキ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや遅い、雌雄異株

日本海側多雪地帯に適応したアオキの変種。山地の林内に自生する樹高10ほどの小型種で、幹は積雪のため横に這い、地面につく部分から立ち上がる。また、ここからも発根し新しい個体になる(伏条更新)。エゾユズリハやユキツバキ同様の雪国に適応した常緑地這植物。



葉



雄花



雌花



## Memo

奈良・平安時代には「白・赤・青・黒」以外に色の形容詞がなかった。そのため緑は青と表現された。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期				■ (花は目立たない)								
果	実	■										■	
紅	葉												
施	肥	(痩せ地でない限り施肥は控える)											
剪	定	■								★★			■

★：花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)

好みの環境		○	●	耐	陰
日当り	陽	○		耐	陰
土 壤	乾	○	○		湿
寒 さ	強	○			弱
暑 さ	強	○			弱
潮 風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○				○

## ポイント

強い日差しと乾燥が苦手。施肥すると徒長しやすいため肥料は控えるとよい。大きな木の下や日陰地でもよく生育する。鬱蒼(うっそう)としてきたら適宜剪定するとよい。

## 剪定

強剪定を嫌うため、混み合った部分を枝抜きする。太い枝や古い枝を切除し、新しい枝と新旧入れ替えるとみずみずしく維持できる。

## 病虫害

炭そ病(カビの一種)にかかると葉に黒斑が広がる。高温、乾燥、台風などで葉が傷つくと発症しやすい。実にアオキミタマバエの幼虫が寄生すると、実が歪(いびつ)になる。

## 呼べる鳥



[イカル](#)・[シロハラ](#)・[ツグミ](#)・[オナガ](#)